

学年：_____ 学籍番号：_____ 名前：_____

【演習問題】

図のような点光源（配光特性は一律とする.）による受照面の照度に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1 $I = 100\text{cd}$, $r = 1\text{m}$, $\theta = 0^\circ$ のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 100lx である。
- 2 $I = 50\text{cd}$, $r = 1\text{m}$, $\theta = 0^\circ$ のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 50lx である。
- 3 $I = 100\text{cd}$, $r = 2\text{m}$, $\theta = 0^\circ$ のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 50lx である。
- 4 $I = 100\text{cd}$, $r = 1\text{m}$, $\theta = 60^\circ$ のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 50lx である。
- 5 $I = 100\text{cd}$, $r = 1\text{m}$, $\theta = 60^\circ$ のとき、光源とP点とを結ぶ直線が受照面と垂直になるように受照面を傾けた場合、P点における照度は、 100lx である。

